

トムス レクサスLC サイドディフューザー

このたびは、トムス サイドディフューザー（以下サイドディフューザー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。（2017年1月現在）

適応車種
レクサスLC（URZ100） 平成29年3月～

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. サイドディフューザー取り付け作業は、必ず作業員2人で行ってください
2. サイドディフューザー脱落防止のためボルト、ナットは確実に締めてください。
また、走行前にゆりみがないかチェックしてください。
サイドディフューザーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. ボルト、ナット取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと製品破損の恐れがございます。
4. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
5. 本製品装着により、標準ロッカーパネルモールディングより地上高が約-20mm 低くなります。
6. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としています。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。



構成部品 本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。



- | | |
|--------------------|------------------------|
| ① サイドディフューザーL、R各1 | ⑤ タッピングスクリュー（M4x20）x 2 |
| ② トムスエンブレム x 2 | ⑥ ボルト（M4x16）x 4 |
| ③ ボルト（M6 x 16）x 14 | ⑦ ナット（M4）x 4 |
| ④ ナット（M6）x 14 | |

取付手順

(イラストは、L.Hの説明図です。R.H側も同様に作業を行ってください。)

1.



1. 車両から純正ロックパネルを取り外す



アドバイス

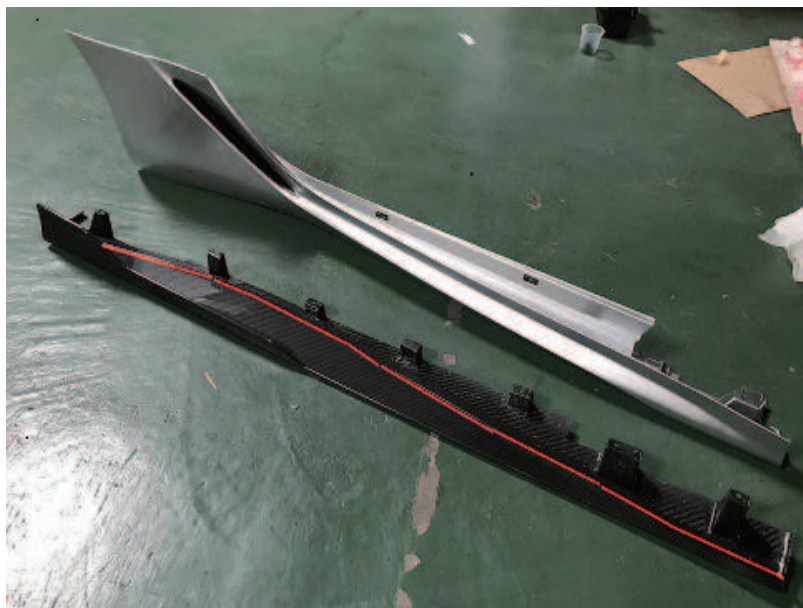
取り外した車両ビス、クリップ等は、再使用する

2.



2. 取り外したロックパネルと①サイドディフューザーを左図参照に取り付け位置の確認をする。

3.



3. ロックパネルを①サイドディフューザーのキャラクターライン(赤線)に合わせ装着位置を確認し、位置決めを終えたら①サイドディフューザー下面の取付穴位置をロックパネルにマジック等でマーキングをする。



注意

穴あけをする前に再度取り付け位置を確認する。

マーキング位置 赤線部分はφ6.5にて穴あけ(③ボルト用)、黄色線はφ2.5にて穴あけ(⑥ボルト用)



赤線部分を③M6ボルト、④M6ナットにて取り付ける。黄色線部分は⑥M4ボルトと⑦M4ナットにて取り付ける。

5. 4.にて組み付けた①サイドディフューザーと純正ロックパネルを取り外した手順とは逆に車両へ取り付ける。
6. 車両後方フェンダーアーチ部分にΦ2.5の穴をあけ、⑤タッピングスクリューを取り付ける。
7. トムスエンブレム貼り付け箇所を脱脂し②トムスエンブレムを貼り付ける。



お問い合わせ先
株式会社トムス
03-3704-6191
月曜～金曜 AM9:00～PM17:00